

## 市長への手紙（平成29年4月分）

### 「茂原の高速バスの充実について」

高速バスの充実は市にとって課題であるが、具体的にどのような路線を、どこの会社に要望しているか。

### 【回答】

茂原市では、「まち・ひと・しごと創生 総合戦略」を策定し、圏央道の利活用による利便性の向上と交流人口の誘致促進の取り組みとして、高速路線バスの拡充について検討しているところです。本市地域に高速バスの乗り入れがあるバス事業者と既存路線の増便や新たな路線の導入について協議しましたが、既存の路線については、利用状況等から増便は難しいとのことであり、新たな路線の導入について検討したところです。

●●様のご指摘のとおり、高速バスの路線につきましては、JRとの競合が避けられないため、高速バスの利便が図れる路線として、木更津金田BTをハブとして活用する路線（木更津アウトレット行）や茂原から直通の新宿方面への路線（バスタ新宿行）などについて検討いたしました。

しかしながら、新たな路線を導入する場合には、バス事業者単独での導入は難しいとのことから、市の経費負担等による支援が必要となり、収支の確保が課題となります。そのため、先般、市民アンケート調査を実施し、高速バスの利用について意見を伺ったところ、今回の調査結果では、高速バスの利用頻度は低く、利用目的では、観光との回答が多く、更に新たな高速バスの行き先では、成田空港への要望が最も多く、次いで新宿方面、木更津方面の順となっております。

今後につきましては、いただいたご意見やアンケート調査の結果などを参考にしながら、主な利用対象者を検討したうえで、収支の確保が見込める路線の導入について検討してまいります。

【担当課：都市計画課】

## 「鳥獣被害対策の継続要望について」

鳥獣被害が増加している中、平成29年度より中止となった鳥獣対策事業の継続をお願いしたい。

### 【回答】

ご要望のありました鳥獣対策でございますが、平成28年度の捕獲実績はアライグマ等の小動物が397頭となっております。

市といたしましては、増加しているアライグマ等の有害な小動物の駆除は、必要であることは認識しており、捕獲後の処分方法等を再検討している状況であります。

現在、皆様にご迷惑をお掛けいたしておりますが、深刻化している有害鳥獣の被害を軽減させるため、事業を早期に再開できるよう努めてまいりますので、ご理解の程よろしく申し上げます。

【担当課：農政課】